

社会保険労務士合格体験記

札幌市 松浦直美（札幌通学コース・平成17年合格）

私が本気で社労士を目指したきっかけは

私が社労士試験に本気で挑戦することを決めたきっかけは、ありふれたものですが、転職を考えたことが始まりでした。それまでの私は仕事に対して、これといった目標もなく普通の事務の仕事に満足していました。ですが1年2年と働いていくうち、このままずっと同じ仕事を続けていくことに疑問を感じるようになったのです。

勉強の始めは駅前の有名校へ通学

最初の1年は有名な資格受験校に1年程通いました。おかげで基本的な土台ができたと思います。スコアレに出会ったのは2年目の試験の少し前だったでしょうか。スコアレの宅建講座を受けていた父の紹介でした。試験2ヶ月程前から行う科目別毎の答案練習解説会と実際の試験会場で行う模擬試験を受講しました。

スコアレに出会うまでの学習方法

スコアレに出会うまでの私の学習方法は横断的に過去問に取り組むというものでした。基礎的な知識があるという自信があったのでしょう。テキスト中心に勉強していた最初の年とは逆に、テキストは一通り目を通すだけで、過去問、特に間違った問題を何度も解いたりしていました。また、たくさん問題を解くことが大事だと思い、いろいろな学校の模擬試験を受けました。結局、テキストも過去問も、どちらもおろそかにはできないとわかり、初心にもどって基本から学び直そうと決意しました。

スコアレを選んだ理由

その際、スコアレを選んだのは、科目毎のテストが良かったからです。他の学校とはことなり、基本講義を1科目学び終わるたびに実力テストがあるため、その都度、じっくり復習するし、その結果、自分でも気づかなかった弱点がわかるからでした。

スコアレに出会ってからテキスト中心の学習

講義を聴きながらテキストに蛍光ペンでチェックをしていきました。以前勉強した所でも、テキストをじっくり読み、書き込みは必ずしていました。私はノートなどは一切作らずテキストに全て書き込んでいきました。おかげでテキストはボロボロですが、テキストとノートの2冊に分けるより良いと思います。弱点やわからないところがあったりしたときは、必ずテキストを読みます。そんな時、自分が書いたメモ書きで答が解ることも結構よくありました。

試験1週間前からの詰めの学習

試験の1週間程前からは過去問はほとんどやらず、テキストの読み直しばかりやっていました。たくさん手を広げすぎると失敗するのは過去に実証済でしたから。正直、過去問のやり込みが足りなく不安でしたが、何とか合格することができました。

何よりも学習のペース配分が重要

社労士試験は1年に1回しかなく、勉強そのものも大切ですが、何よりもペース配分が重要です。試験の直前の2ヵ月間は私もあせって勉強していました。問題は、その間どれだけ自分のペースが守れるかだと思います。これから試験を受けようとしている方も自分のペースを守って、がんばってください。